

やさしさいっぱい 元気いっぱい やる気いっぱい



鳥栖っ子

学校合言葉

～ わ をつくろう ～

令和6年4月19日（金）

鳥栖市立 鳥栖小学校

文責 校長 古賀 泰伸

“手と手をつなぎ 心をつなぎ わ になって” みんなで助け合う みんなの笑顔のために

100名の新1年生が入学しました！



先週4月12日に、鳥栖小学校の入学式を行いました。心配されたお天気も、時折お日さまが顔をのぞかせる天気となり、ひと安心。残念ながら桜の花は散ってしまいましたが、所々に咲くリビングストーンジーという花は、カラフルに咲き誇っていました。このような中で、今年度ちょうど100名の新1年生を迎えることができました。式場(体育館)に入場する1年生の表情を見てみると、満面の笑みを浮かべる子、動きがわからず少々戸惑いを感じているような子、恥ずかしがり屋さんなのか照れくさそうな表情の子と、様々な表情を見せてくれました。

今年度も在校生の代表として参加してくれた6年生においては、新1年生の笑顔のためにと拍手で精一杯お出迎えをしてくれたり、校歌斉唱の時には、「これが校歌だよ。」と歴史をつなぐかのように堂々とした歌声で表現してくれたりしていました。

私の式辞では、冒頭の言葉からつまずいてしまいましたが、私の「おめでとうございます。」の言葉に対して「ありがとうございます。」と返したり、話に対して「はい。」と返事したりと、よく聴いて

いることが伝わってくる時間でした。

この式辞の中でもお伝えしたことではありますが、これからの教育で大切になってくることの一つとして、「保護者、地域、そして学校とが一つの大きな輪となって、子供の健やかな成長のために取り組んでいく」ことがあると考えております。みなさんのお力添えをお願いいたします。

新1年生の給食が始まりました。



18日(木)、いよいよ1年生の給食が始まりました。小学生になって初めての給食。1年生が準備を始めるころから様子を見に行き

ましたが、先生の指導をよく聴きながら、順調に準備を進めていました…と、お伝えしようかと思っておりましたが、やはり1年生。着慣れないエプロンのためか、手を通す場所と頭を通す場所を間違え、うまく着ることができない子も見受けられました。先生が丁寧に頭を入れる場所を示しながら、無事に着ることができていました。このような経験を繰り返すことで子供って成長するんだなあ、とあらためて感じる一瞬でした。

1年生にとって初めての給食ということもあり、6年生が準備を進めてくれました。1年生が給食を取りに来る場面では、優しい言葉かけで教えてあげたり、1年生の様子を見ながら、困っていそうだったら手助けをしてあげたりしてくれました。おかげで、給食初日を無事に終えることができました。お手伝いしてくれた6年生に感謝です。